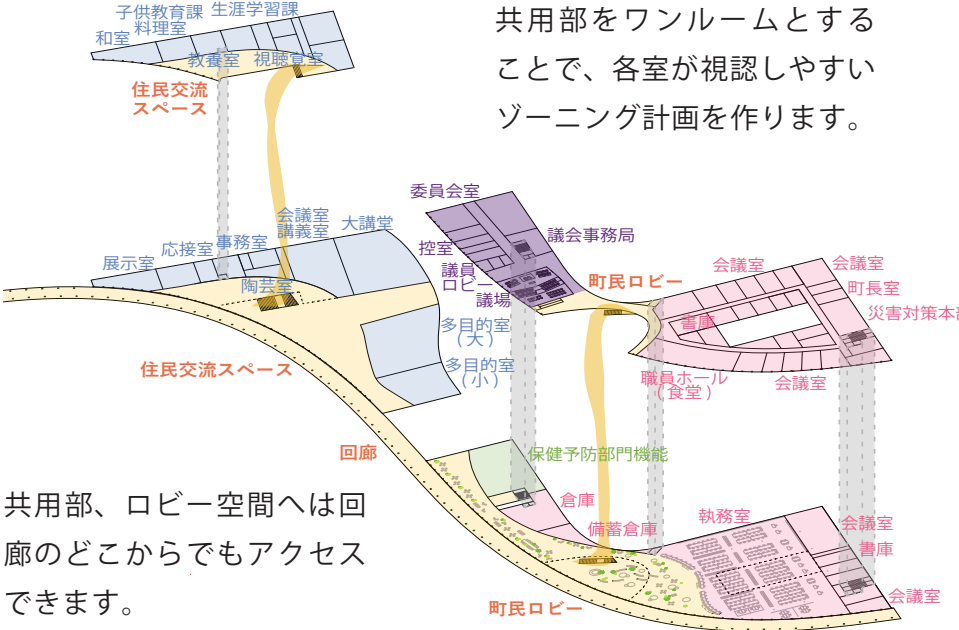


ワンルールの共用部が作る明快なゾーニング



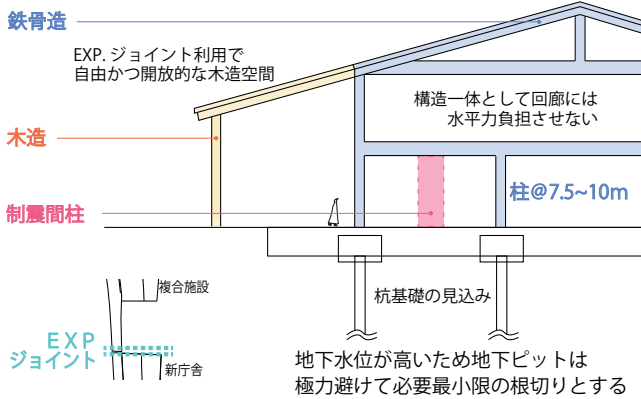
共用部、ロビー空間へは回廊のどこからでもアクセスできます。



浅間山を望める議場

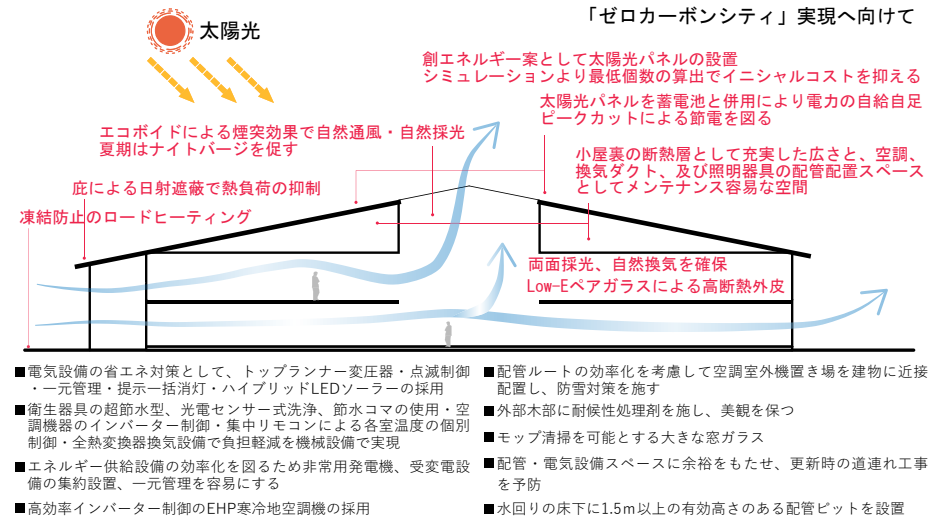
合理的且つ安全な構造計画

主構造をS造とした軽快なフレーム構造とすることで、自由な平面計画、工期短縮、軟弱地盤への対応を可能にします。回廊部分は庁舎と複合施設の間に Exp.J を設けつつ本体と緊結することで、自由で開放的な木造回廊します。制震間柱や制震ブレースによって大地震時にも損傷することがないため、庁舎機能をしっかりと維持することができます。



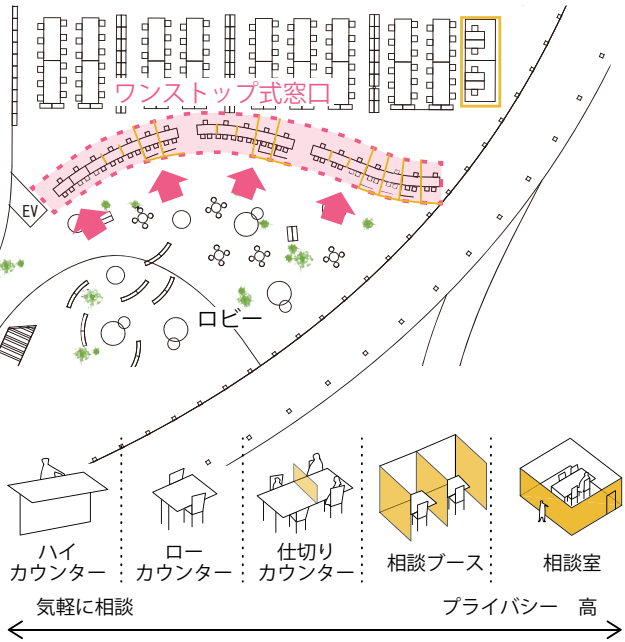
環境に配置した省エネルギー設備計画

国際親善文化観光都市として軽井沢町の美しい自然、奥深い歴史を継承した地域環境を守り、そしてより良くしていくために施設の ZEB 化を目指し大きな省エネ化を実現します。



ワンストップ窓口+ロビー空間との連動

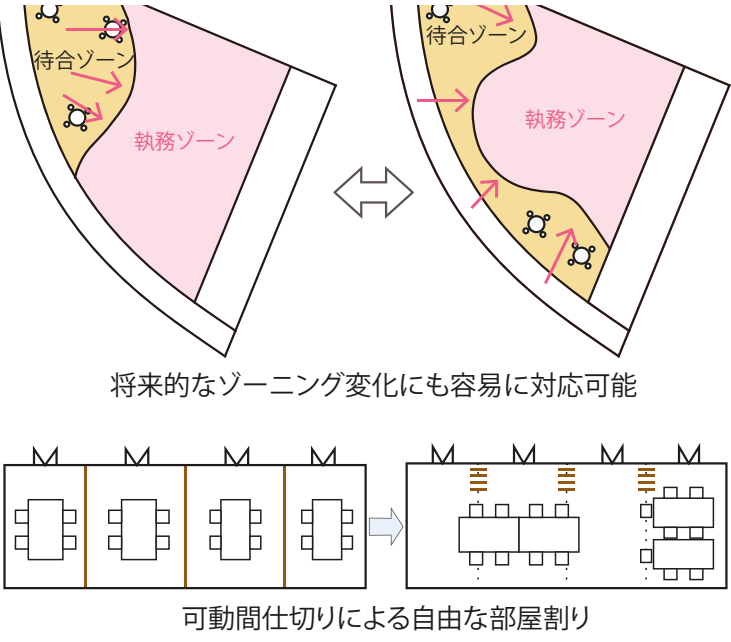
町民が立ち寄りやすく、自由に時間を過ごせる窓口+ロビー空間を計画します。見通しのよい明確な空間構成がワンストップサービスを実現させます。明確なセキュリティラインによって、町民にとっても分かりやすく、庁舎で働く人達にとっても使いやすい計画とします。



自由な時間を過ごせる庁舎ロビー

フレキシブルにサイズ変更できる執務室と会議室

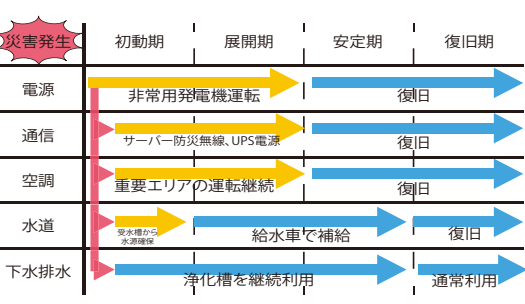
標準的な柱スパンとコア配置によってフレキシブルな平面計画や可变的間仕切りによる自由な部屋割りづくりによる将来的な執務ゾーンの変化にも柔軟に対応が可能です。



執務室の中央にも天窗から自然採光を取込む

災害時の防災拠点、業務継続性の確保

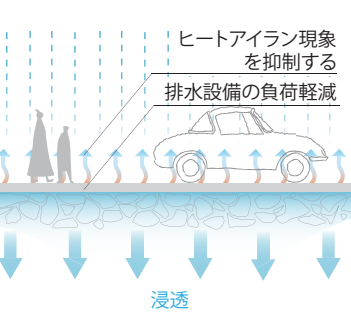
災害発生直後から庁舎がしっかり機能するように設備関係を計画します。また、災害時には施設全体が緊急避難所として機能し、広場及び回廊空間は炊き出し等の物資の受取、供給の場として活用できます。



避難時、防災拠点となる

軽井沢の気候に配慮した舗装

外構の舗装には主に透水性のある舗装を使用し水はけをよくすることで、冬場は雪解け水が路面に滞水することを防ぎ、夏場は地表に残った雨水の蒸発によをヒートアイランド現象を抑制します。



充実したネット環境

無線 LAN の充実を図ります。執務空間の拡張はもちろん、どこでも PC を使った業務ができるので、リモートワークなど町民の働き方の変化を支援します。

機能的なサイン計画

ユニバーサルデザインとなる機能的なサイン計画を実施いたします。